

6月新刊図書

1 『大ピンチずかん ※全3巻セット』

著者：鈴木 のりたけ

出版社：小学館

誰もが経験したことがあるような大ピンチを「大ピンチレベル」の小さいものから順に紹介。あらゆる方向から大ピンチを解き明かす、ユーモアたっぷりの絵本です。ピンチはいつも思わぬところからやってくるもの。子どもも大人も、3冊あわせて読んで、突然のピンチに備えましょう！

【年間ベストセラー 総合第1位(2025年)】

2 『イン・ザ・メガチャーチ』

著者：朝井 リョウ

出版社：日本経済新聞出版

令和日本の空気と、うごめきを小説に封じ込め、人の心を動かす“物語”の光と闇を炙り出す。

【第23回 本屋大賞 受賞(2026年)】

【第2回 あの本、読みました？大賞第1位(2026年)】

【第9回 未来屋 小説大賞 第1位(2025年)】

3 『エピクロスの処方箋』

著者：夏川 草介

出版社：水鈴社

「医療では、人は救えないんだよ」

治せない病気は山のようにあるが、癒せない
哀しみはない。

思想する医師・雄町哲郎は今日も京都の街
をゆく――。

【第23回 本屋大賞 第4位(2026年)】